

|   |  |               |      |
|---|--|---------------|------|
| 科目名   |  | 放射線衛生管理学論文指導  |      |
| 科目責任者   | 岡崎 龍史  | (放射線衛生管理学 教授) |      |
| 担当者   | 香崎 正宙  | (放射線衛生管理学 講師) |      |
| 開講時期:   | 2年次  | 単位数:          | 6 単位 |
| <p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>放射線衛生における放射線被曝の歴史と低線量放射線被曝の影響、医療被ばくなど放射線の課題について考えていく上で、具体的に出たデータをまとめ、放射線影響を論理的に解析していく。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 放射線影響の研究テーマを見出すことができる。</li> <li>2) 放射線影響の実験計画について組み立てることができる。</li> <li>3) 放射線影響をみる上で必要な実験方法を習得する。</li> <li>4) データの分析をおこない、放射線影響があるかを解析する。</li> <li>5) 実験がうまくいかない時の対策を講じることができる。</li> <li>6) すべてのデータを論理的に考察し、放射線影響について論述できる。</li> <li>7) 疫学的な観点からも放射線影響を解析することができる。</li> <li>8) 疫学的データと実験データの整合性を論述できる。</li> </ol> |  |               |      |
| ● 評価方法  | 論文作成プロセスにおける討論(40%)・発表(20%)及び論文(40%)で総合評価する。 |               |      |
| ● 参考文献  | 指導の中で必要に応じ紹介する。                              |               |      |

● 授業内容

| 内容  | 担当教員     |
|---|----------|
| 研究テーマのデータに対して統計学的手法も用いて討論し、問題点を明らかにする。      | 岡崎<br>香崎 |
| 論文の構造・構成、記載法、さらに論文投稿・発表の倫理などを系統的かつ実践的に指導する。 | 岡崎<br>香崎 |